

伴東小学校 第2学年生活科 シラバス

目 標

- (1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。
- (2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにする。
- (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。

2年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	2ねんせいだ うれしいな	9	●春の身近な地域の様子や自然を観察したり、新1年生と交流したりする活動を通して、四季の変化や、春を迎えて生活の様子が変わったことに気付くとともに、自分の役割が増えたことが分かり、自分自身の成長を喜び、意欲的に生活することができる。
5	おいしくそだてわたしの野さい (5～10月)	11	●身近な植物の栽培に興味を持ち、世話の仕方を自分で調べたり、人に聞いたりしながら、大切に世話をする中で、それらに生命があることや成長していることなどに気付くとともに、植物に愛着を持ち、継続的に育てることができる。
6	どきどきわくわくまちたんけん	9	●身近な地域に出かけ、地域の人々とかかわりを持ち、さまざまな場所やものを調べたり、利用したりして、それらが自分たちの生活を支えていることや楽しくしていることが分かるとともに、地域に親しみを持ち、人々と適切に接したり、安全に気をつけて生活することができる。
7	生きものなかよし大作せん	9	●生き物を採集したり、飼育や観察をしたりすることに関心を持ち、それらの育つ場所、種類による世話の仕方の違い、変化や成長の様子、自分たちと同じように生命をもっていることなどに気付くとともに、生き物への親しみを持ち、大切に飼育を続けたり、自分たちが育てた生き物のことを他者に伝えたりすることができる。
9 10	うごくうごくわたしのおもちゃ	12	●身近にあるものを使って動くおもちゃをつくり、友達と競争したり工夫を教え合ったりしながら、自分なりに改良することを通して、動くおもちゃのおもしろさやふしぎさを実感するとともに、遊び方を工夫しながら、みんなで遊びを楽しむことができる。
	みんなでいこうよ つかおうよ	6	●身近な公共施設へ行き、安全に気をつけて施設を利用する活動を通して、公共施設やそこにある公共物はみんなで使うものであることや、それらを支えている人々がいることが分かり、大切に使ったり、安全に気をつけて正しく利用することができる。
11	どきどきわくわくまちたんけん	12	●地域で生活したり働いたりしている人々と、話したり、いっしょに活動したりするなど、繰り返しかわる活動をして、地域のよさに気付き、地域の人や場所への愛着を深めるとともに、人々と適切に接したり、地域で安全に楽しく生活することができる。
12	聞いて聞かせてまちのすてき	10	●地域の人と繰り返しかわったことや、そのかわりを通して分かったことなど、自分にとって心に残った出来事を、新聞やポスター、パンフレットなど、伝えたいことに応じた適切な方法を選択して表現し、友達や地域の身近な人々と伝え合う活動を行うことを通して、身近な人々とかかわることの楽しさが分かるとともに、地域の人々と進んで交流することができる。
1 2 3	あしたへジャンプ	27	●自分自身の成長に関心を持ち、これまでのことを振り返ることを通して、自分が大きくなったこと、できるようになったことや役割が増えたことなどを実感し、それらには、多くの人々の支えがあったことに気付くとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、その気持ちを伝えるとともに、これからの自分自身の成長に願いを持ち、自信をもって意欲的に生活することができる。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

生活への関心・意欲・態度

身近な人・社会・自然および自分自身に関心を持ち、進んでそれらと関わり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとしているか、活動中の様子や、活動前後の準備などの様子、発言、記録などから評価します。

活動や体験についての思考・表現

調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それを素直に表現しているかを、活動中の様子や発言、記録などから評価します。

身近な環境や自分についての気付き

具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭および地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いているかを、活動中の様子や発言、記録などから評価します。また、これらは生活科の授業だけでなく、日々の生活の様子からも評価します。